

もっと詳しく知りたい/
消防団のアレコレ Q&A



Q 女性も入団できますか？

A 女性の加入も大歓迎です。消防団は男女問わず、心身ともに健康な市内在住・在勤・在学の18歳以上の人を募集しています。



Q どんな人が消防団として活動していますか？

A 現在34人が消防団に所属しています。仕事が安定している30~40代や子育てが落ち着いた50代を中心に活動しています。大切な人を守りたいという熱い心を持った人が多いです。



地域の防災
守ります！

Q 無償のボランティアですか？

A 市の条例に基づいて報酬や出勤手当などが支給されます。所属する消防団員は、非常勤特別職の地方公務員という扱いになります。



Q 避難訓練やAEDの使い方を教えてほしいです。

A 自治会や学校から要望があれば、一緒に訓練や指導を行うこともできます。まずは消防団に問い合わせください。



Interview 現役団員に入団のきっかけを聞いてみました

非常時に助ける人になるために

消防団員 遠山 秀太さん

入団
2年目



救 急法や防災の知識を身につけ、いざと言う時に身近な人たちの力になればと思い入団しました。活動の中で、消防団の重要性を感じています。新人の基礎訓練も行われていて、先輩たちとお互いに切磋琢磨しながら頑張っています。これからも技術と知識を学び、地域防災のリーダーとして市民の力になりたいです。



子育てをしながら活動中
本職にも活かしたい

消防団員 金城 咲帆さん

入団
7年目



消 防官である父から消防団の存在を知り、団の見学で女性団員のかっこいい姿を見て、私も入団を決意しました。消防団で学ぶ知識や技術が私の本業である保育士の仕事に役立つ、とてもやりがいのある活動だと感じています。現在、子育て中ですが、今の私にできる活動をこれからも続けていきたいです。



一緒に活動しませんか？

消防団員募集！

消防団について
詳しくはこちら▶



問い合わせ

浦添市消防本部
消防総務課 総務係

☎(875)0119

いざという時、最初に動く人になる

コロナ禍の中、我々は市民の「生命・身体・財産を守る」ことを目的に、厳しい状況ではありますが、消防団として工夫しながら活動を行っています。しかし、全国的に消防団員数が減少しており、本市においても地域の防災リーダーとしての役割を担うための消防団員を確保し、一層の地域防災の強化に励んでいかねばならないと考えております。消防団の活動をご理解いただき共に災害に強い浦添市にしていきたいと思います。



消防団長
又吉 正信さん



知っていますか？
地域の安全を守る

私たちの
まちの消防団

火災や自然災害が起きた時、現場に駆けつけるのは消防士ではありません。仕事や日常生活のかたわら、防火・防災活動に携わっている「消防団」があります。地域防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守る“緑の下の力持ち”浦添市消防団について紹介します。



消防団の主な活動

平常時の活動

毎月2回の定例訓練

訓練礼式、消火訓練、救急法・救助搬送等の消防活動に欠かせない基礎的な訓練を行います。



広報活動

毎年春と秋の全国火災予防運動の時は、防火・防災に関する意識や行動の大切さを伝える活動を行っています。



消火栓の点検

消防車が入れない狭い道路や団員の自宅近くの消火栓を点検しながら場所を把握し、緊急時に備えます。



災害時の活動

火災・救急搬送等の対応

万が一に備え、緊急車両が到着するまでの初期消火活動や応急手当て、近くの人を安全な場所まで誘導します。



災害現場での対応

台風接近時からすぐに出動できるように備え、消防職員と共に倒木や破損した建物を一時的に固定したりします。



不発弾処理時の避難誘導

一軒一軒声をかけながら全員が避難しているかを確認し、まだの人がいれば安全な場所まで誘導します。

